

2008 年度

科目名 文法の話 B	対象学科・学年 文学部日文 2 回生	担当者 大槻 美智子
授業テーマ 「国文法」の考え方を理解する。		
授業の概要と目標 問題集を解いていくことで、中学校で教える「国文法（現代語）」の考え方を理解し実践力を養います。 また、「国文法」の問題点、その他の考え方（その他の文法理論）についても適宜解説します。 問題集は、予習しておくことが前提です。「文法の話A・B」で問題集1冊をやり通します。		
評価方法 定期テスト（80％）・出席（10％）・受講態度（10％）で評価します。		
テキスト 『くわしい 国文法 ステップアップ問題集 』	著者 新国語研究会	出版社 文英堂
参考書 適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 回 動詞の性質・活用（歴史的変遷を含む） 2 回 活用の種類といろいろな活用表 3 回 動詞の働き・種類（自動詞／他動詞） 4 回 " （可能動詞／ら抜き言葉／さ付き言葉） 5 回 " （補助動詞など） 6 回 形容詞の性質・種類 7 回 形容詞の活用（歴史的変遷を含む） 8 回 形容詞と形容動詞／形容動詞の性質・活用（歴史的変遷を含む） 9 回 形容詞・形容動詞の用法 10 回 助動詞の性質・分類 11 回 助動詞の種類①（使役・受身・尊敬・可能／打ち消し） 12 回 助動詞の種類②（特殊型） 13 回 助動詞の種類③（推定・断定など） 14 回 助動詞の接続④ 15 回 まとめ・復習		